



M-通信

むさしの『む』 vol.04

4/7

2024年度夢作志学院入学式

夢作志に新しい仲間が増えました！！

入学して3ヶ月、ドキドキの日々から少しづつ慣れたきた高校生活♥



ようこそ夢作志へ！



夢作志課外活動

4/26

遠足：千本松牧場

新緑のすがすがしい空気



新入生との親睦会をかねた春の遠足。
今年は、那須の千本松牧場へ行ってきました！
「どうぶつふれあい広場」でウサギやヤギ、そしてエミューと触れ合い、足湯でゆったり、3人乗り自転車に悪戦苦闘！！
自然の空気を満喫できた1日でした！！



5/24

春の体力測定 in 栃木県立第2陸上競技場



毎年恒例の春の体力測定

50m走・走り幅跳び、握力、背筋などを計測。

真夏日の暑い中、汗だく💧クタクタになりながらも久しぶりの運動を楽しんできました！！



5/29

キャリアデザイン授業：OB座談会

銀ちゃん先輩ありがとう!!



第15期卒業生の船渡銀河さんが後輩のために来てくれました!

船渡さんは現在、理学療法士として働きます。夢作志での思い出、卒業してから現在に至るまでの経験を通して学んだことを語ってくれました。在校生には、将来に目を向け、夢と希望がもてるとても良い機会になったようです。

6/7

歴史探求：会津鶴ヶ城 & 飯盛山

難攻不落の城として名高い鶴ヶ城。天守閣からは会津の平野が一望できました。

飯盛山は白虎隊十九士の墓、各地の戦士した三十一士の墓などが残っており、日本武尊などの神話も残る信仰の山です。



会津の歴史に触れてきました!



4/26

2024年度 第1回教育セミナー開催

テーマ

『子どもの自己肯定感を育てる』

本年度1回目の教育セミナーを開催しました。今回は星槎国際高等学校副校長・特任准教授をされている安倍雅昭先生が駆けつけてくれました。

子どもの心のエネルギーをためるための対応法を具体的に解説し、即実勢出来ることを一緒に考える時間ももてました。

次年度のセミナーは
7月28日(日) になります!
是非、ご参加ください!!



6/24

宇都宮市教育センター主催 通信制高校等合同説明会参加

多くの保護者・お子さんが来ていました。一つの進路として通信制高校も認知され始めています。夢作志もその中の一つです☆

興味がある方は是非見学・相談にお越しください!!



7/30(火) 第2回目開催
是非、お気軽にご参加ください!
詳しくは宇都宮市教育センターまで

【映画解説】

『不思議の国の数学者』

2023年4月28日公開



この映画でよかったところは、人生における「証明」とはなにか？何かを成し遂げたということだけではなく、その証明の課程を未来につなげるという意味にあります。テストの時に適当にやって50点、一生懸命自分なりにやって50点。一生懸命の課程の中に未来があるという意味の映画です。うまく伝えられないのですが、映画の中ではリーマン予想のゼータ関数の解明が出てきます。専門的でわかりにくいのですが、素数の規則性が分かるもののように思えます。

この映画は、数学の落ちこぼれ高校生と、冴えない用務員さんとの交流が描かれています。冴えない用務員さんの正体は脱北者で、数学の天才と言われた人物です。韓国の高校は、基本的に高校受験が日本のようにありません。しかしながら特殊な才能を伸ばす為にその分野に秀でた学生を集めて教育する高校、特目高・科学高校・外国語高校・芸術高校・体育高校などがあります。これらの高校は科目の受験があり高得点でなくては入学できません。映画の高校生はどうやら特目高校に進学して数学の落ちこぼれになっている高校生のようです。

本当の正体を隠した用務員が、落ちこぼれ高校生に数学を教えます。数学の問題は問題を解くその過程を大事にすることを教えられます。落ちこぼれ高校生が、用務員さんに習う数学で、めきめきと成績を上げていきます。物語はいろいろと展開されますが、冒頭の「証明」がキーワードです。集中してみていないとさっと通り過ぎますが、韓国映画の秀作といえます。物事の課程を大事にすることが未来につながるという意味も含まれ考えさせられます。生きることにつながる作品です。

【さとうじいの独り言】

この前生徒たちがディベートでコンビニの深夜営業の是非を肯定と否定側に分かれてゲームを行った。様々な視点が出てきて大変面白く、充実した授業になった。コスト面や環境面など日常生活から提案がなされていた。なんと頭がいい立論、反駁だろうか。

若い世代の視点は高齢者の私では測りがたい。例えば、バンドで言えば「ししゃも」。私は魚と思うが、漢字は柳葉魚。アイヌ語からきているようだ。3人組のガールズバンドだ。CMではタウンワークやNTTドコモなどでよく耳にした。

シンガーソングライターの「スガシカオ」さん。少し年代が古い为本名のような。菅(スガ)が苗字、名前は止戈男(シカオ)。びっくりだ。父親が高度成長期の日本が受験戦争や、人を蹴落とすなど争いことを止めるという意味で中国の古典から引用して名前を付けたようだ。

岡崎体育の失恋ソング。聴いてみると全然失恋の感じが伝わってこない。言葉では「失恋しました。」と言っているが曲はテンポが良く、合いの手が、ハイ、ハイ、ハイと入っている。どこが失恋？今の若者の音楽を聴いても理解できないのは当たり前だが、この若者世代を味方にして何かできないだろうか。さとじいの高校生たちも、次世代の若者はやれるんだ、これからの国を背負えるんだ、と喜びとともに、若い高校生の男女と同じ空間にいることが素晴らしいと、さとじいは感じている。有難う高校生！！このように感じるのはさとじいだけだろうか。



《M-通信についてお問合せ》

夢作志学院 広報課 担当・小林有美子

Tel: 028 - 610 - 6341 Mail: gakuin@k-musashi.jp

=寄付金のお願い=

夢作志の教育活動へ協力ください。(詳細は夢作志HPを御覧ください。)

夢作志HP



ご意見・ご感想を
お聞かせください

